

施策・事業の見直し (試案)

～市役所のゼロベースのグレートリセット～

大阪市改革プロジェクトチーム
平成24年4月

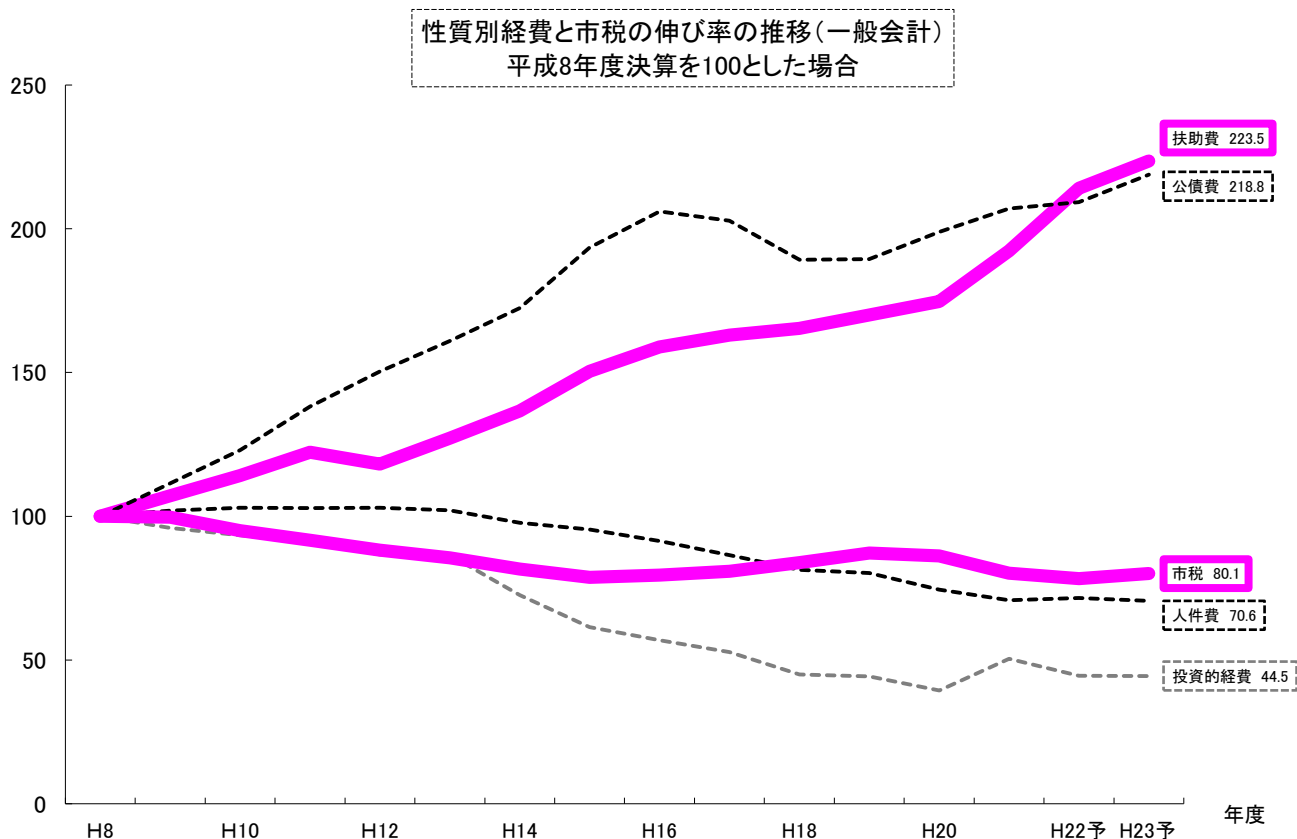
目次

	頁
1 大阪市の財政状況	1・2
2 市役所のグレートリセット	3
3 施策・事業の見直しの対象と期間	4
4 施策・事業の見直しの考え方	5
5 施策・事業の見直しによる削減効果見込額	6
6 今後のスケジュール	7
I 見直し対象とする主な施策・事業	頁は別掲
II 施策・事業の見直し(所管局別)	頁は別掲

1 大阪市の財政状況

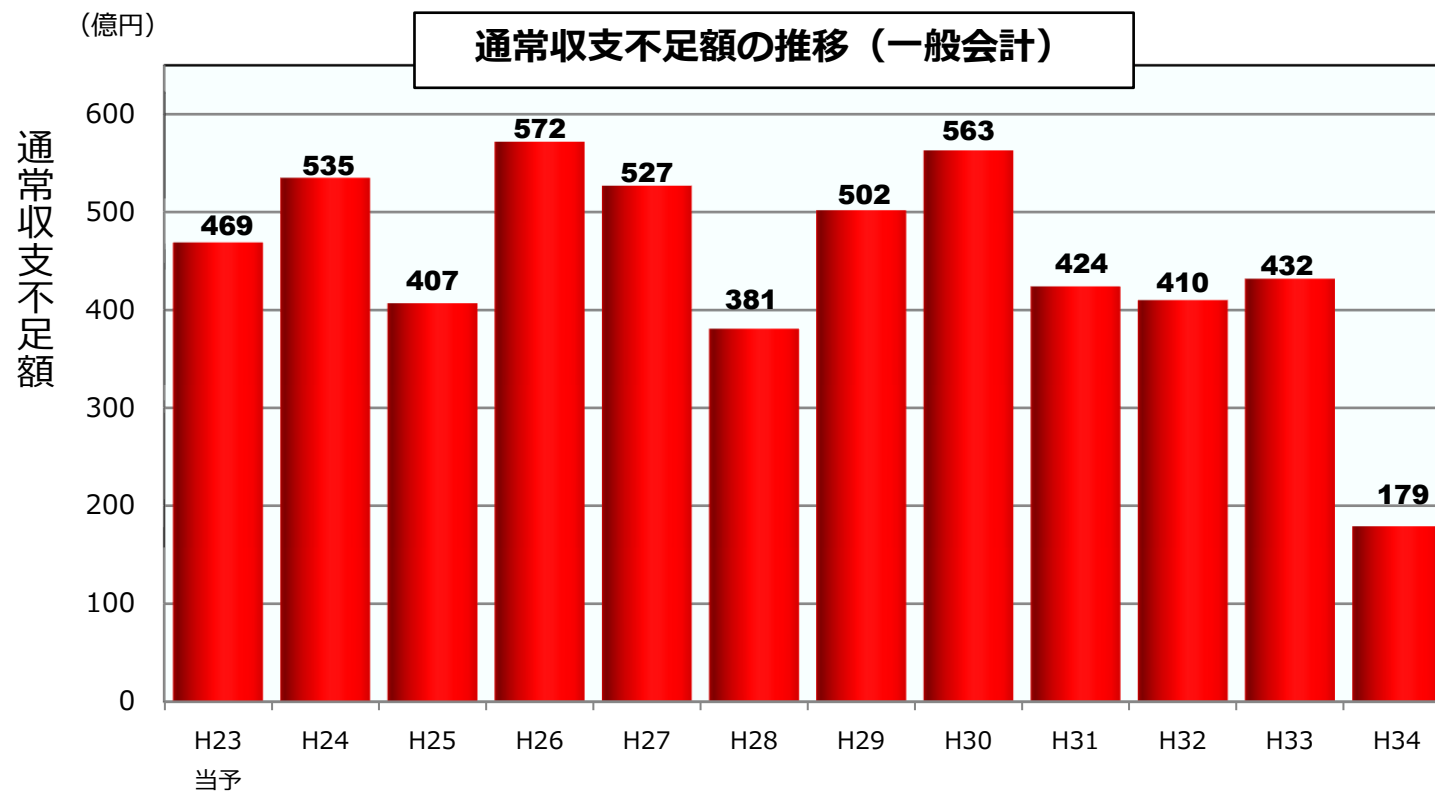
(1) 市税収入と義務的経費の差の拡大

➤ 市税収入が低水準で推移するなか、人件費や投資的経費等の抑制を図ったものの、生活保護費などの扶助費や市債償還のための公債費といった義務的経費が高い伸びを示しており、今後もその差は大きくなると見込まれます。



(2) 通常収支(収支不足)の状況

▶ 「今後の財政収支概算(粗い試算)」(平成24年2月版)によると、ここ10年は約500億円の通常収支不足が見込まれます。



2 市役所のグレートリセット

- ・平成24年度当初予算に先行的に盛り込んだ「政策の転換」を軌道に乗せる
- ・補てん財源に依存せず「収入の範囲内で予算を組む」
⇒ 財政再建を確かなものにし、持続可能な財政基盤を構築



市役所のグレートリセット

- ・人件費の削減、外郭団体の改革（先行して実施：平成24年度当初予算に反映）
⇒ 今後も更なる改革に取り組む
- ・施策・事業の聖域なきゼロベースの見直しと再構築

3 施策・事業の見直しの対象と期間

■見直し対象

- ・平成23年度予算における一般会計の一般財源ベースで、1億円以上の施策・事業
- ・一般会計予算における税等ベースで約4,700億円を対象（全体額の約93%）
- ・事業総数は443事業

■見直し期間

- ・平成24年度から平成26年度までの3年間を基本とする

4 施策・事業の見直しの考え方

- 基本的な考え方 — 「民間でできることは民間に」「現役世代への重点投資」—
- 見直しに当たっての基準
 - ・大阪府下で統一的に実施されている施策・事業については、その水準に合わせる
 - ・その他の施策・事業については、4指定都市(横浜市・名古屋市・京都市・神戸市)の標準的な水準に合わせる
- 補助事業
 - ・団体運営補助
「見直しに当たっての基準」にかかわらず、原則廃止し、必要があれば事業補助に転換
 - ・施設運営補助
「見直しに当たっての基準」にかかわらず、原則補助率上限1/2の徹底
- 委託事業
 - ・公募の実施など競争性を確保 — 24年度(8月以降)を基本、遅くとも25年度
- 区民利用施設
 - ・前提・・・新しい基礎自治単位を想定し、公募区長により25年8月頃に8～9のブロックの区割り案が示されることを前提
 - ・区長による選択と集中
 - ①4指定都市の水準並みを基本にブロックごとの施設配分の標準モデルを設定
 - ②標準モデルの施設の運営経費をブロックごとに予算枠として配分
※翌年度以降も同様の考え方にに基づき配分 — 基準財政需要額の発想を導入
 - ③予算枠の中でブロック内の区長の協議により区民に提供する施設を決定
 - ・検討対象施設とブロック単位の配分基準
子育てプラザ(子育て層の交流施設)24→18、老人福祉センター26→18、中央図書館・地域図書館24→24、区民センター34→9～、地域スポーツセンター24→9、温水プール24→9
 - ・センター機能・拠点機能をもった施設の廃止
生涯学習センター(1)、市民学習センター(4)、男女共同参画センター(5)、子育ていろいろ相談センター(1)、住まい情報センター(1) は、すべて廃止
 - ・実施時期
平成26年度
 - 8～9のブロックの区割り案が示される時期(25年8月頃)、大多数の施設の指定管理期間の満了年度(25年度)を考慮
 - 住まい情報センターは28年度予定

5 施策・事業の見直しによる削減効果見込額

(一般財源ベース)

平成24年度 ▲ 3,787百万円

平成25年度 ▲ 22,253百万円

平成26年度 ▲ 28,771百万円

※ 5月に公表予定の「市政改革プラン(素案)」において、外郭団体改革や歳入の確保なども加え、全体の削減効果等を盛り込むこととする。

6 今後のスケジュール

- ・平成24年4月中旬
施策・事業の見直し(試案)について各局・区とのオープン
議論
- ・平成24年5月上旬
「市政改革プラン(素案)」公表
パブリックコメント実施
- ・平成24年6月
「市政改革プラン(案)」公表
- ・平成24年7月
24年度の取組内容を補正(本格)予算案に反映